

うさぎぐみだより



2025年度 11月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ベアーズ

汗ばむ気温が落ち着き、ようやく活動しやすい気候になってきましたね。戸外でたくさん身体を動かしている子どもたちは食欲の秋のようで、給食も待ち遠しいのか「いいにおいがするね」「ご飯何かな？」と話している会話が聞こえます。今月は散歩にも出かけ、たくさんの秋を見つけたいと思います。



虫をつかまえたい！

ようやく戸外で遊ぶのに心地よい気温になってきました。子どもたちも、「雨が降ってないよ、お外に行きたい」「虫を探そうよ」と話しています。帽子のマークを見て「これどうぞ」とお友だちに渡してくれる姿も見られます。玄関につくと、自分で靴をはこうと頑張っている子が増え、自分でできると「見て！できたよ」とうれしそうです。園庭の中で虫がいそうな場所を覚えている子どもたち。シャベルとバケツを持ち、プランターや畑に走っていきます。ダンゴムシや幼虫を見つけると、大切にバケツに入れて観察タイムが始まります。「気持ち悪いね」「動いているね」など子どもたちで盛り上がっています。これからも虫探しを楽しみたいと思います。

自分でやるの！

食後など衣服が汚れた時や、オムツ替えの時は、ズボンやオムツの着脱を「じぶんでやるの」と言って頑張っている姿があります。その姿を見て「私もじぶんでやるの」と真似をする子も。お友だちの存在が良い刺激となっているようでうれしい瞬間です。自分でやりたい思いを見守り、できた時には一緒に喜び自分でできた達成感を味わえるように保育をしています。時には、「先生がやって」という日もあり、子どものその日の気分に合わせて見守り援助をするなどの対応をしています。



お知らせ

- ・お友だちとの関わりが増えてきました。遊びの中で、爪が顔などに当たると怪我につながる場合があります。週に一度は爪の確認をお願いいたします。
- ・朝(もしくは前日お迎え時)に着替えのセットを1つ作って頂き所定の箱の中に入れて下さい。
- ・お名前のない洋服、くつ下が増えてきました。持ち物すべてに記名をお願いいたします。
- ・気温が下がってきたので着替えかごにある衣服の入れ替えをしてください。

